



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社

コード番号 7218 URL <http://www.tanasei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長岡 隆

問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業企画ブロックリーダー (氏名) 沖 健司

TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (地元証券会社向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	21,910	△4.3	699	921.7	573	—	△87	—
27年3月期第2四半期	22,897	△11.0	68	△90.3	37	△93.8	△649	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △415百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △75百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	△8.99	—
27年3月期第2四半期	△66.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	49,185	20,242	30.0	1,513.50
27年3月期	50,813	20,922	30.3	1,576.25

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 14,772百万円 27年3月期 15,385百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	8.00	—	4.00	12.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	43,800	△8.8	2,100	101.5	2,000	137.4	500	—	51.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再提示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	9,763,600 株	27年3月期	9,763,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	2,853 株	27年3月期	2,853 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	9,760,747 株	27年3月期2Q	9,760,747 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、主要取引先である自動車業界において、日本では、消費税及び軽自動車税の増税により市場が縮小し、アセアンでは、主要国の販売が低迷しております。しかしながら、米国では、SUVセグメントの新型車効果が拡販の原動力となり、全体としてはほぼ横ばいで推移いたしました。

このような状況にあつて当社グループにおいては、“5極体制の総合力を活かし新価値を創造する”を経営方針に掲げ、「既存技術の深掘り」、「新製品・新事業の創出」、「真のグローバル化の追求」を目指し、重点施策に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高につきましては、タイ、ベトナムでの増加及び為替換算影響がありましたものの、当社主力製品において、日本・米国での減少及び自動車販売事業における販売減少により、21,910百万円（前年同期比4.3%減）となりました。損益につきましては、事業再編及び合理化施策による経費圧縮効果により、営業利益699百万円（前年同期比921.7%増）、経常利益573百万円（前年同期比535百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純損失87百万円（前年同期は649百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

売上高につきましては、自動車部品製造事業での当社主要顧客の生産減少及び商社経由取引の連結消去増、また、自動車販売事業での消費税及び軽自動車税増税による自動車販売の減少により、7,598百万円（前年同期比17.9%減）となりました。損益につきましては、様々な合理化施策に取り組みましたものの減収影響により、39百万円のセグメント損失（前年同期は48百万円のセグメント損失）となりました。

#### ② 米国

売上高につきましては、足回り部品の生産終了による減収はありましたものの、為替換算影響により9,862百万円（前年同期比2.2%減）となりました。損益につきましては、経費圧縮効果等により725百万円のセグメント利益（前年同期比11.0%増）となりました。

#### ③ タイ

売上高につきましては、主要顧客において生産が順調に推移し、4,066百万円（前年同期比19.9%増）となり、損益につきましては、増収効果及び合理化による経費圧縮効果等により319百万円のセグメント利益（前年同期比129.0%増）となりました。

#### ④ インド

売上高につきましては、159百万円（前年同期比2.7%増）となり、損益につきましては、前期の減損に伴う減価償却費の減少により82百万円のセグメント損失（前年同期は360百万円のセグメント損失）となりました。

#### ⑤ ベトナム

売上高につきましては、海外向け製品の輸出が開始されたことにより、222百万円（前年同期比210百万円増）となり、損益につきましては、増収効果はありましたものの、当期量産が開始される製品の立上げ費用の増加により143百万円のセグメント損失（前年同期は154百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少並びに機械装置及び運搬具の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,628百万円減少し、49,185百万円となりました。負債では、有利子負債の減少等により、947百万円減少し、28,942百万円となりました。なお、純資産では、その他有価証券評価差額金の減少等により、680百万円減少し、20,242百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,841百万円（前年同期は2,605百万円の収入）となりました。主な内訳は、減価償却費2,520百万円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,187百万円（前年同期は2,049百万円の支出）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1,488百万円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,451百万円（前年同期は403百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,919百万円、長期借入れによる収入1,775百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第2四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,681,244	4,879,990
受取手形及び売掛金	6,476,192	5,930,067
商品及び製品	2,344,189	2,241,559
仕掛品	1,643,072	1,697,925
原材料及び貯蔵品	3,259,297	3,330,255
その他	602,049	1,114,690
流動資産合計	19,006,046	19,194,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,837,022	7,246,735
機械装置及び運搬具(純額)	15,823,851	14,034,134
土地	2,554,214	2,545,456
その他(純額)	1,703,257	2,063,780
有形固定資産合計	26,918,346	25,890,106
無形固定資産		
その他	168,186	174,445
無形固定資産合計	168,186	174,445
投資その他の資産		
投資有価証券	3,773,759	3,432,590
その他	965,398	511,807
貸倒引当金	△18,200	△18,200
投資その他の資産合計	4,720,957	3,926,197
固定資産合計	31,807,490	29,990,749
資産合計	50,813,536	49,185,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,636,356	2,868,251
短期借入金	6,064,339	5,228,359
1年内返済予定の長期借入金	4,158,708	4,747,698
未払法人税等	186,908	203,497
その他	4,502,046	4,746,386
流動負債合計	17,548,359	17,794,193
固定負債		
長期借入金	8,395,943	7,641,861
退職給付に係る負債	538,635	660,718
資産除去債務	46,083	46,197
その他	3,361,549	2,799,745
固定負債合計	12,342,212	11,148,523
負債合計	29,890,571	28,942,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	10,713,242	10,586,417
自己株式	△2,666	△2,666
株主資本合計	11,534,999	11,408,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,580,438	1,331,447
為替換算調整勘定	2,224,484	2,148,274
退職給付に係る調整累計額	45,481	△114,949
その他の包括利益累計額合計	3,850,404	3,364,771
非支配株主持分	5,537,560	5,469,575
純資産合計	20,922,964	20,242,521
負債純資産合計	50,813,536	49,185,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	22,897,906	21,910,347
売上原価	20,057,292	18,479,459
売上総利益	2,840,614	3,430,888
販売費及び一般管理費	2,772,171	2,731,603
営業利益	68,442	699,284
営業外収益		
受取利息	1,497	4,743
受取配当金	35,326	36,244
為替差益	31,653	—
スクラップ収入	74,861	39,024
その他	31,027	24,548
営業外収益合計	174,366	104,560
営業外費用		
支払利息	202,065	208,329
その他	3,419	22,417
営業外費用合計	205,485	230,747
経常利益	37,324	573,098
特別利益		
固定資産売却益	1,172	13,940
貸倒引当金戻入額	1,299	—
特別利益合計	2,472	13,940
特別損失		
固定資産売却損	205,481	14,847
固定資産除却損	28,741	45,530
投資有価証券評価損	456	—
たな卸資産評価損	56,657	—
リース解約損	—	22,964
特別損失合計	291,336	83,342
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△251,539	503,696
法人税等	255,085	308,434
過年度法人税等	—	101,054
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△506,624	94,207
非支配株主に帰属する四半期純利益	143,119	181,989
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△649,743	△87,782



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△506,624	94,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152,462	△247,279
為替換算調整勘定	323,290	△105,243
退職給付に係る調整額	△44,411	△157,202
その他の包括利益合計	431,342	△509,726
四半期包括利益	△75,282	△415,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△323,385	△573,415
非支配株主に係る四半期包括利益	248,103	157,895

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△251,539	503,696
減価償却費	2,468,674	2,520,779
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,563	—
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,744	—
受取利息及び受取配当金	△36,823	△40,987
支払利息	202,065	208,329
為替差損益(△は益)	△13,812	1,983
その他の営業外損益(△は益)	△102,469	△60,091
有形固定資産売却損益(△は益)	204,308	907
有形固定資産除却損	28,741	45,530
投資有価証券評価損益(△は益)	456	—
たな卸資産評価損	56,657	—
リース解約損	—	22,964
売上債権の増減額(△は増加)	△82,551	445,469
たな卸資産の増減額(△は増加)	645,190	△51,289
仕入債務の増減額(△は減少)	△618,217	292,056
その他の流動資産の増減額(△は増加)	139,960	△183,148
その他の流動負債の増減額(△は減少)	361,138	191,757
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5,780	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	56,183	△36,077
その他	11,472	—
小計	3,042,347	3,861,880
利息及び配当金の受取額	21,493	41,467
利息の支払額	△205,824	△222,300
その他営業外収益受取額	102,252	64,151
その他営業外費用支払額	△5,382	△2,840
リース解約に伴う支払額	—	△315,094
その他	—	△3,298
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△349,842	△582,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,605,043	2,841,961

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,040,142	△1,488,387
有形固定資産の売却による収入	29,091	380,712
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△45,576	△23,118
貸付けによる支出	—	△20,000
定期預金の預入による支出	△11,500	△11,500
定期預金の払戻による収入	10,000	10,300
無形固定資産の取得による支出	△20,263	△28,654
長期前払費用の取得による支出	△12,607	△10,417
その他	41,957	3,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,049,040	△1,187,695
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	814,560	△831,779
長期借入れによる収入	961,432	1,775,336
長期借入金の返済による支出	△1,715,976	△1,919,559
リース債務の返済による支出	△199,050	△210,579
配当金の支払額	△78,129	△39,063
非支配株主への配当金の支払額	△186,732	△225,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	△403,895	△1,451,525
現金及び現金同等物に係る換算差額	47,750	△5,174
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	199,858	197,565
現金及び現金同等物の期首残高	4,724,830	4,589,509
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,924,688	4,787,075

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	9,255,913	10,082,530	3,392,362	155,384	11,715	22,897,906	-	22,897,906
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,943,790	-	55,175	-	-	1,998,966	△1,998,966	-
計	11,199,703	10,082,530	3,447,538	155,384	11,715	24,896,873	△1,998,966	22,897,906
セグメント利益又は 損失(△)	△48,224	653,099	139,313	△360,898	△154,092	229,197	△160,755	68,442

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	229,197
セグメント間取引消去	18,823
棚卸資産の未実現利益の調整額	△164,986
有形固定資産の未実現利益の調整額	△14,591
四半期連結損益計算書の営業利益	68,442

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	7,598,486	9,862,920	4,066,923	159,511	222,505	21,910,347	—	21,910,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,561,094	—	5,190	—	692	2,566,977	△2,566,977	—
計	10,159,581	9,862,920	4,072,114	159,511	223,197	24,477,325	△2,566,977	21,910,347
セグメント利益又は 損失(△)	△39,204	725,213	319,035	△82,726	△143,630	778,687	△79,402	699,284

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	778,687
セグメント間取引消去	△1,484
棚卸資産の未実現利益の調整額	△91,273
有形固定資産の未実現利益の調整額	13,354
四半期連結損益計算書の営業利益	699,284

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。